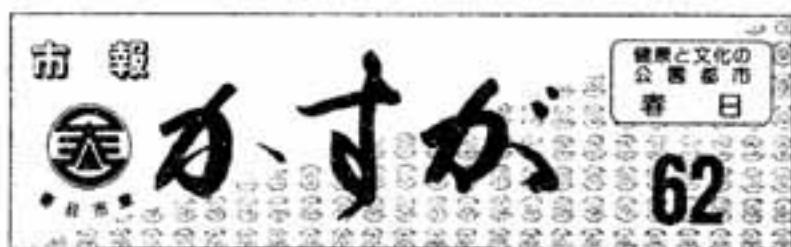
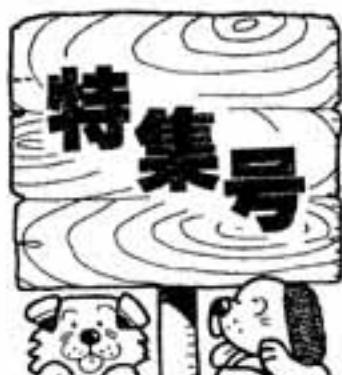


(1) ——昭和62年8月1日——



昭和62年度

施政方針（要旨）

今日、我が国においては、売上税の導入をめぐる国会空転の末、抜本的な税制改革の検討が開始され、一方では貿易黒字の解消という国際的な要請に基づき二兆円規模の大型補正予算を中心とする早急な内需拡大策がとられようとしております。このような社会変動の中で、それぞれの地方が自ら考え、自らの力で地域社会を築いていくことが求められています。

今こそ、若い情熱と勇気と希望を持つてまちづくりを進めていかなければならないと私は思っています。そこで、次の三点を市政を運営するための方針として、情報と知恵を生かし、来るべき二十一世紀への機会をしたいと考えております。

感

動

慈

愛

市民が快適で生きがいを育み、ダイナミックに躍動し、感動するまちづくり。

市長が心と身体に安らぎを持ち、快適で安心できる「住んでよかつた」また「いつまでも住んでいたい」と言えるまちづくり。

以上が私のこれから市政を推進するための基本的な考え方でありますので、七万九千余人の市民の皆様とともに、新しいまちづくりに向かって邁進していく所存であります。

都市基盤の整備

—計画的なまちづくり—

春日土地区画整理事業については、水路のふたの設置、泥どめ工事など、また上白水南土地区画整理事業については、白水線（白水大池西側から下白水交差点に通じる道路）の一部築造が、それ組合事業として計画されており、市としても大いに支援していきたいと考えております。

市民が快適で生きがいを育み、ダイナミックに躍動し、感動するまちづくり。

—安心してとあります—

春日原上大利線（春日公園東側の道路）については、本年もJ.R九州鹿児島線沿いの車道と一部歩道の整備を行い、上居屋敷平野線（春日神社入口から牛頭に通じる道路）についても引き続き歩道の改良工事を行い、同路線とも本年度をもつて春日市分を完了します。

また、長浜太宰府線（大土居交差点から一の谷の寺田池北側に通じる道路）については、寺田池周辺の用地買収を行い、さらに白水線（白水大池西側から下白水交差点に通じる道路）については、下白水の変則変差点改良に着手いたします。

中原池の内線（天神山小の東側から那珂川町へ抜ける予定の道路）については、測量と地質調査を開始します。



花づくりにがんばっている
子どもたち

一人も車もスムーズに

市道については、下白水交差点の改良に伴い東西泉地区の入口部分の歩道用地を取得するなど、計画的に整備を図っていきます。

下水道工事後の舗装復旧が遅れ、皆様に御迷惑をおかけしておりますが、本年度より材料、方法等の検討を重ね、積極的に進めていきたいと考えています。

一わかりやすい町名へ

町界町名地番整備事業については、春日、惣利、平田地区および紅葉ヶ丘東・西の一部を実施し、市民生活に役立てたいと考えています。

一水害の解消へ

漫水等の被害を防止するため、引き続き防衛施設周辺害防止対策事業として小倉排水路（岡本交差点付近）、春日排水路（春日公園北側）の整備を行いますが、春日排水路については、昭和六十五年度国体のマーン道路である春日公園通り線を施工するため、国体に支障のないよう早期整備を関係機関に積極的に要望していきたいと考えております。

一とびうめ国体に向けて

市民のオアシスとしての白水大池公園は、本年も引き続き「とびうめ国体」に向けて園路、健泉、休憩施設等の整備を行います。市としても全力をあげて取り組んでおりますので市民の皆様のなお一層の御協力をお願いするものであります。

下白水第二公園については、園路を築造し植栽

社会福祉の充実

一下水道で 快適な生活を

下水道事業の経営の健全化を推進するため、本年度より地方公営企業への移行事務を開始するとともに、面的整備を促進し、昭和六十五年度までに市域の六〇パーセントの整備を完全に達成したいと考えております。

一思いやりの心を 育てるために

各小学校の児童に「障害者福祉読本」を配布し人間性豊かな思いやりの教育を展開したいと考えております。

また、ミニファクス・あんしん電話・を消防署と連絡し、聴力障害者や独り暮しの老人などの緊急連絡として活用していただきたいと思います。



着々と進むサッカーフィールド工事
(白水大池)

を行い、市民のふれあいの場として利用できるよう努力したいと考えております。紅葉ヶ丘第二公園については出入口を整備し、須玖北地区の大

部分を用地買収します。

また、親しめる公園づくりを検討するため、市民アンケート調査を考えております。

一健康づくりで 明るいまちを

本年は「春日市健康づくり推進協議会」を発足させ、「春日市健康づくり基本計画」を基に、市民の健康増進に努めたいと考えております。なお、好評を得ています一日人間ドックの受診者の拡大を始め、ガン検診などの予防対策を行うとともに、市民に寄着した健康相談や健康教育の充実を図ってまいりたいと考えております。

一老後の安心へ

高齢性老人の治療やリハビリが受けられる専門の老人病センターへ改築を予定している日赤の今津病院に本市分のベット数を確保したいと考えております。

社会福祉協議会の老人下宿「幸の里」は、市内居住の老人から入居希望があつた増築を予定されており、援助協力してまいりたいと考えております。

一父子家庭にも ホームヘルパーを—

すでに母子家庭において実施していますホームヘルパーの派遣制度を本年度父子家庭にも拡充し、父親の病気や長期出張の際に派遣したいと考えております。

教育文化の向上

一快適な学習環境をつくるために—

快適な学習環境を提供するため、春日中学校の体育館改修工事や春日東中学校テニスコートなどを整備することにいたしております。

一広げよう友達の和—

青少年が音楽に親しみふれあう機会を設け、心豊かな青少年の育成を図るため、青少年音楽祭を開催したいと考えています。

市民に好評を得ております、「帰宅チャイム」については、引き続き小学校に設置します。

一広くなります図書室—

市民の要求する図書館については、諸般の事情から早急に建設することは困難なことがあります。



最近流行の
ビーチバレー

が、今後検討していくこととし、本年度は中央公民館図書室の大幅な拡張を計画しています。

地域活動の拠点となるコミュニティ供用施設については、本年四月に発足しました弥生地区に建設を計画しています。

一語りついで 「弥生のふるむとー」

文化財の保護については、特別史跡水城跡の用地取得や環境整備、また文化財収蔵庫の改修を行うとともに、本市の豊かな歴史を振り返るために、弥生のふるむと発掘展を行います。

一市民に望まれる スポーツ施設を—

市民のスポーツ振興をより図るため、スポーツセンター・グラウンドの祝日開放を行っており、さらにスポーツセンター・プール及びテニスコートの改修することにいたしております。

自然とのふれあいを通じ人間的なつながりや友情、信頼を高めていく場として、青少年野外活動場の事前調査を開始したいと考えております。

一スリムな行政を めざして—

本市は、国に先駆けて従来よりOA化の推進や民間委託などにより、積極的に事務の省力化に努めてまいりましたが、「春日市行政改革推進委員会」から「本市行政の全般について改革すべき事項」について第一次答申を得ており、今後この答申を受け具体的に改革を進めるため「行政改革大綱」を策定し、効率性のある行政の運営を図る所存です。

なお、本市は昭和六十五年度に「とびうめ国体」の成年サッカー競技を受け持たせていただきます。このため、去る六月一日に「国体室」を設置いたしました。

是非成功させたいと考えておりますので、皆様の絶大なる御支援、御協力をよろしくお願ひいたします。



操作もかんたんに